



第4号

里塚・美しが丘地区町内会連合会

札幌市清田区里塚2条6丁目1-3
里塚ノースヴィレッジ2階
電話011-884-1210

平成19年度里塚・美しが丘地区町内会連合会役員一覧 ※任期は2年

役 員 名	氏名(敬称略)	町内会名
会 長	橘 弘(新)	里塚緑ヶ丘
副 会 長	土門 一夫 後藤 美智子	羊ヶ丘通 三里塚
監 事	大形修三(新) 飯村 隆(新)	パシフィック美しが丘壱番街 ライブヒルズ
環境衛生部長	藤山 芳彦 高畠 重穂	こもれび南ヶ丘 里塚中央
防災部長	木村 利法	美里
防犯部長	秋田谷 孝文	里塚東部
交通安全対策部長	(兼務)	
青少年育成部長	山部 明夫	日の丸団地
女性部長	藤木 靖子	日の丸団地
体育部長	平目伸二(新)	里塚第二
広報部長	金江 大次	羊ヶ丘通
相談役	加来 博	里塚第二

会長：1名（総会で選出） 理事：単位町内会会長（部長兼任可）
副会長：3名（　　〃　　） 部長・副部長：若干名（会長が委嘱）
監事：2名（　　〃　　） 顧問・相談役：置くことができる
事務所：札幌市清田区里塚・美しが丘まちづくりセンター内



平成13年から3年間里
森下 幸恵



員として週2回勤務しています。地域の皆様のご協力とご指導を受けておりましてことを感謝申し上げます。今後ともよろしくお願い致します。

(森下さんは、福祉のまち運営委員、地区民生委員も務めています。)

平成13年から3年間里美連絡所に勤務していま
した。その後平成18年か
ら、里見町連の会計事務

森下 幸恵





A black and white photograph of three individuals standing side-by-side. From left to right: a woman with short hair wearing a patterned blazer over a dark top; a man wearing glasses and a dark suit with a tie; and a woman with long dark hair wearing a dark patterned blazer. They are all wearing name tags around their necks.

今年4月に、里塚・美
しが丘地区町内会連合会
の会長に選任されました
副会長を4年間経験して
おり会長職の重責を認識
しているつもりでしたが、
就任してみると、肉体的
にも精神的にも大変なボ
ジションであることを知
りました。10年間の長き
に亘り里美町連のリーダ
ーとして活躍されて来ま



した加来前会長のご苦労に対し心より感謝申し上げます。

私は先輩達が築いた土台にしつかり足をつけ、警察署の誘致、高齢化時代への対応、子どもの育成等難しいことばかりですが、地域の方々のご協力を得ながら、新役員ともども頑張っていきたいと思っております。今後とも町連の活動に対しても皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。



前会長 加来 博
平成9年に出発した里美町連はこの度10周年を迎えることとなり、それを機会に、会長職を後継者にバトンタッチすることができました。

去る4月22日、第11回の定例総会が開かれ前年度の事業および決算報告、今年度の事業計画案と予算案など執行部提案の各議案について審議されました。橋副会長の開会・総会成立宣言（定員97名・出席67名・委任状13名合計80名）後、加来会長挨拶に続き、清田区役所来賓を代表して中野淑文区長から「挨拶いただきました。

の新任、加来博氏と田畠富男氏の退任が提案され、いずれも執行部案どおり承認されました。

最後に橋新会長は、「時代に即応した事業を展開していくまでの、出席者皆様のご協力お願いします。」また、退任された加来前会長は、「10年間のご協力に感謝。元気なうちは皆さんと一緒に歩みたいと思います。」と挨拶しました。

里美まちづくりセンター 所長 高田 裕和
今年の4月にまちづくりセンターは、私は連絡員として着任しました。まちづくりセンターは、毎日が新しい経験で、慣れる暇もなく忙しく働かせていただいております。
さて、私のまちづくりセンター勤務もなんとか6ヶ月を過ぎました。これも普段から地域住民の方々のご協力のお陰であります。これからも皆様と一緒にになって住みよい地域づくりを進めていきたいと思っております。
来年の地区センターのオープン時には、「まちづくりセンター」も地区センターの建物の中に引越しします。新しい建物なので、今から楽しみです。

里塚・美しが丘地区町内会連合会 会長就任・退任挨拶

前会長 加来 博
平成9年に出発した

定例会が開かれる

里塚・美しが丘 くいセータ 新所長紹介

今年度最後の清田地区
交通街頭啓発運動が11月21日行われました。今冬一番の寒さの中、5町連はじめ関係者の皆さん
が集まり、西友前の国道36号の両側に黄色い手旗を持って並び、ドライブに安全運転を呼びかけました。



交通安全街頭啓発

この合同での運動は、5月18日に続き2回目ですが、夏と秋は各地区で実施しました。里美地区は、7月26日ブックオフ前国道、9月21日は始めてフードD前の羊ヶ丘通りに行いました。



児童登下校パトロール

防犯部では、子ども達も厳しいものがありますが、可愛い子ども達に何かあっては大変だと思うとパトロールにも力が入ります。また交通指導員も毎朝会う子どもたちの元気な声を聞くと安心します。

防犯部では、子ども達も厳しいものがありますが、可愛い子ども達に何かあっては大変だと思うとパトロールを続けています。



平成19年度 里美町連の主な事業

- 定例総会
- 地区懇談会
- 単町役員功労者表彰
- 役員・理事一日研修
- パソコン講習会
- 町連10周年記念祝賀会・記念誌発刊
- 親子ごみサミット・夏休み子どもごみサミット
- クリーンさっぽろ施設見学
- 札幌市総合防災訓練へ参加
- 地区防火・防災講習会
- 地区応急手当講習会
- 防犯歳末パトロール
- 防犯街頭啓発
- 春・夏・秋・冬の交通安全運動（街頭啓発）
- 児童登下校パトロール
- 子どもを見守る会
- 大なわとび大会へ参加
- パークゴルフ大会
- 壮年野球大会
- 一円玉募金運動

里美地区子育て会見守り会



青少年育成部

日頃より女性部の活動に、ご理解ご支援を頂いて御礼申し上げます。お陰様で、この度の1円玉募金では44万1千469円が集まりました。区役所を通して各種施設に送られることとなります。

さて、女性部の活動は多岐に渡っておりますが、その中から二つほど紹介させていただきます。

第一は、清田区女性部連絡協議会の講演会です。今年は例年と少し趣を変え、「ふきのとう文庫」

の子どもたちそして学校外の様子などが話し合われました。また、それぞれの地域での取り組みと

女性部

一円玉募金活動・講演会

乳幼児事情、児童会館の子どもたちそして学校外の様子などが話し合われました。また、それぞれの地域での取り組みと

町内(自治)会名	会長名
里塚第一町内会	新保暁二
里塚第二町内会	加来博
日の丸団地町内会	大田利生
桂台町内会	祐川定勝(新)
南美しが丘町内会	竹下勇(新)
美しが丘南公園町内会	山路秀文
美里町内会	竹野和夫
パークシティー里塚町内会	藤岡健吾
里塚中央町内会	高畠重穂
里塚東部町内会	及川岩男
光ヶ丘町内会	佐藤幸彦
三里塚町内会	後藤美智子(新)
里塚団地自治会	伊藤力(新)
羊ヶ丘通町内会	丹野勝
里塚緑ヶ丘町内会	橋弘
ライブルームズ町内会	足立進
グリーンヒル里塚町内会	桜井繁雄
こもれびの街町内会	山岸静雄
里塚ラーツマンション桂台町内会	鳴海敏光
パシフィック美しが丘壱番街自治会	大形修三
美しが丘式番街自治会	小山内國行
ファミール美しが丘町内会	小森満(新)
コロナード美しが丘町内会	出倉芳夫
美しが丘団地自治会	北原耕平
こもれび南ヶ丘町内会	遠藤唯充(新)

平成19年度 25町内会・自治会 会長一覧

して子どもの安全を支える活動が紹介されました。変質者や不審者の情報は、多くなっています。家族で話し合うことも大切だと思います。

更生保護女性会

私共が活動しています。更生保護女性会は、心ならずも犯罪に手を染めた女性や少年が、二度とその過ちを繰り返させないように更生を支援する女性のボランティア団体です。里美地区では12名の方々がこの活動に参加しています。

本年度は、5月に保護観察所の出院準備教育会と各町連より頂く助成金で賄われていますが、やはりくりが大変です。ふれあい区民まつりで「喫茶ひまわり」を出して資金を集めをしておりますので、お立ち寄り下されば幸です。また、贊助会員(一口千円)を募集しています。今の所、里美地区は0名です。来年度はどうぞ趣旨ご賛同され、お力を貸し頂けたらどんな嬉しい事でしょう。

二つ目は、9月19日に実施しました交通安全母の会です。交通指導員が会の方々にもご同行頂き、長沼町役場を訪問しました。小学生の通学の時に間帯の事故防止対策など、聞るべき事も多く有意義な交流会でした。

本年度は、5月に保護観察所の出院準備教育会と各町連より頂く助成金で賄われていますが、やはりくりが大変です。ふれあい区民まつりで「喫茶ひまわり」を出して資金を集めをしておりますので、お立ち寄り下されば幸です。また、贊助会員(一口千円)を募集しています。今の所、里美地区は0名です。来年度はどうぞ趣旨ご賛同され、お力を貸し頂けたらどんな嬉しい事でしょう。

は明るく開放的で素晴らしいと思いますが、その反面見えすぎて落ち着かないような感じもあり、防犯上も心配です。

ガラスを多用したの 口と道路の間がもつと 広いように想像してい ました。しかし裏の駐車 駐地が実施されました。名余りの方が見学に訪れ ました。見学者の意見の一 部を紹介します。

1階のサロンや2回のラウンジは広々としていてとても明るく、こ こはいつでも誰でも休憩したり談笑してもよいので、散歩方々立ち寄てもいいですね。面倒な手続きも必要ないし高齢者向けです。

去る12月1日午前10時から地区センターの見学会が実施されました。100名余りの方が見学に訪れました。見学者の意見の一 部を紹介します。

広く使える子育てス ペース、防音室や2階の ラウンジの設置などは他の地区センターにはない工夫だと思います。

調理室については使い勝手が悪いように思いました。料理をしない人がデザインしたのでしょうか? 残念です。



防災部

途中で緊急の動員がかかり所員が中座する場面もあり、救急隊の多忙さを理解できる一コマもありました。生命の大切さを実技の中で学ぶとても良い講習会でした。

消防署救急隊の具体的で細部にわたる説明があり、その後実技が行われました。清田消防署里塚出張所と清田

街集会所において午前9時30分から3時間の日程で、応急手当や心臓マッサージ、AED機器の取り扱い方にについて講習会が行われました。

途中で緊急の動員がかかり所員が中座する場面もあり、救急隊の多忙さを理解できる一コマもありました。生命の大切さを実技の中で学ぶとても良い講習会でした。

途中で緊急の動員がかかり所員が中

座する場面もあり、救急隊の多忙さを

理解できる一コマもありました。

生命の大切さを実技の中で学ぶとて

も良い講習会でした。

途中で緊急の動員がかかり所員が中

座する場面もあり、救急隊の多忙さを



設立10周年を迎えて

里塚・美しが丘地区町内会連合会
会長 橋 弘

わが里美町連が平成9年4月に清田町連から分離し、今年の3月で設立10周年を迎えました。

この間、幹線道路の整備を始めとして多くの公的整備がなされました。また、地域のボランティアによる子育てサロンの開設、子どもを見守る会の発足、防犯パトロール隊の発足など、新たな活動が生まれ実施されてまいりました。この流れを絶やすことなく、この度の10周年を一区切りとして、新たに一步を地域の方々と一緒に歩いております。これからも、町連及び町内会活動へのご協力ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

里美地区の10年

平成9年	・里塚・美しが丘地区町内会連合会設立 ・大曲橋開通
平成10年	・札幌市三里塚小学校開校100周年記念式典 ・第一回里美地区ゲートボール大会開催 ・第一回里美地区歩く運動開催
平成11年	・大曲地区連町との地域交流会 ・里塚・美しが丘連絡所設置
平成12年	・消防署里塚出張所開設 ・里美少年消防クラブ結成 ・「子どもを見守る会」発足
平成13年	・羊ヶ丘通開通
平成14年	・里塚大橋開通
平成15年	・里美地区福祉のまち推進センター開設
平成16年	・札幌市三里塚小学校開校100周年記念式典 ・三里塚歴史探訪バスツアーオープン ・三里塚復興除幕式
平成17年	・青葉・平岡通開通 ・町連誌「さとみ」発行
平成18年	・「美里団地バス停」完成 ・羊ヶ丘通マンション同大型防災訓練
平成19年	・里塚・美しが丘地区センター建設着工 ・里美地区防犯パトロール隊設立 ・町連設立10周年祝賀会開催
平成20年	・ひとり暮らしのお年寄りへの反愛訪問

設立10周年記念祝賀会

10月21日札幌パークホテルで里美地区町内会連合会設立10周年記念祝賀会が開催されました。来賓として出席した中野清田区長が「平成16年4月に第五代目の清田区長として着任し、里美町連や清田区の10周年記念式典に祝いできることを本当にうれしく思っています。地区センターの建設が現在進められております。地区センターの建設が完成時には皆様ご一緒に喜びたいと思っております。大切な自然を守りながら、区民の皆さんと会話を通して今後もまちづくりを進めていきたい」と挨拶されました。

10周年をお祝いして、踊りや太鼓演奏が披露されました。

町連10周年記念誌
「みどりの里」

表彰者
(敬称略)
大井 加来
藤木 鎌田
田畠 土門
富男 洋一
靖子 明夫
博



町連で10年間従事された役員に橋会長から感謝状が手渡されました。

内訳 (884) 1210
1冊1000円で販売しております。
200冊限定です。
完売の場合ご容赦願います。
販売場所は里塚美しが丘まちづくりセンター



広報部
長
金江
小山内
江
谷
鍋
内
田
紀
國
大
裕
由
貴
和
行
次

毎年10月に発行してお陰様で、記念誌の方は大変好評で、多くの方々からお褒めの言葉をいただきました。私たちスタッフもこの作成を通して、地域の開拓当時から今までの歴史に触れることができ、大変勉強になりました。先人の意思や活動は現在につながり、これからも様々な活動が未来へと受け継いでいるよう人とのつながりを大切にしていきたいと思います。

編集後記